

「い(生・逝)きかた」は

自分で決める

～ 私たちが行う人生会議 (ACP) ～



〈講師〉終活ジャーナリスト

ライフ・ターミナル・ネットワーク代表

金子 稚子氏

日時 令和5年 10月4日(水)

14時00分～15時30分(開場13時30分～)

会場 秋田拠点センターアルヴェ
2階 多目的ホール

参加費 無 料 定 員 100人(先着順)

講師紹介

金子 稚子(かねこ わかこ)

夫は、2012年10月に他界した流通ジャーナリストの金子哲雄。病気の確定診断とともに死の宣告を受けた夫の闘病生活や死に寄り添う中で、死がタブー視されるがために起こっているさまざまな問題に気づく。夫と死別後は、編集者だった経験を生かして、医療から葬儀・供養、墓、さらには遺族ケアに至るまで、死の前後に関わるさまざまな事象や取り組み、産業を取材。各学会や研修会にも講師として登壇している。人生100年時代を迎えた今、死を捉え直したアクティブ・エンディングを提唱。多岐に渡る情報提供とともに、“次の終活”として、私たち自身が自分で「いきかた」を決める必要性を訴えている。現在も一貫して“死の前後”にこだわり、領域をまたいで、専門家や当事者への取材を重ねながら、誰もがいつかは必ず迎える「その時」のために、ACP(アドバンス・ケア・プランニング)、“人生会議”の普及・啓発など精力的に活動中。近著は『- 自分のため・家族のために 今日から始める - 50歳からのエンディング・ダイアリー』(駒草出版)

申込み・問合せ (お電話にてお申込みください)

 秋田市在宅医療・介護連携センター (受付時間 9:00～17:00 土日・祝日除く)

TEL: 018-827-3636

【主催】秋田市在宅医療・介護連携センター(秋田市医師会) 【共催】秋田市
【後援】秋田市歯科医師会/秋田県薬剤師会秋田中央支部/秋田県看護協会/秋田県リハビリテーション専門職協議会/
あきた中央医療連携実務者ネットワーク/秋田県中央地区介護支援専門員協会/秋田市老人福祉施設連絡協議会/
秋田市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会/秋田県社会福祉士会